



議会だより

第56号

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



新年度予算を審議 本会議・臨時会 2~5

コロナ対策・デジタル化に重点 予算特別委員会 6~7

会派代表質問 14~18

7人が市政を問う 一般質問 20~23

AR(拡張現実)で
よみがえる恭仁京
山城国分寺七重塔

を 守 る 予 算 を 審 議

2月9日に臨時会を開会。議案1件を審議し、可決した。また、3月定例会は、2月24日から3月26日まで、31日間の会期で開催。同意2件、諮問1件、議案37件、請願1件、議員提案5件を審議し、議員提案4件を除き、同意、適任、可決、採択した。

3年度 一般会計予算

予算総額311億円、
前年度当初予算より28億
700万円の増額。

児童数の急増や、施設
老朽化への対応。小川内
水対策事業、感染症ワク
チン接種事業など。

反対討論

消費増税と新型コロナ
で暮らしと経営は大変。
市民と事業者を支えず、
我慢と負担を強いる予算。

宮嶋 良造

賛成討論

ワクチン接種等のコロ
ナ対策、ICT推進と児
童急増対策等を盛り込ん
だ予算であり、賛成。

森本 隆

反対討論

城山台小の児童急増対
策について、児童や保護
者・地域住民の意見が反
映されておらず、反対。

山本 しのぶ

賛成多数で可決

(賛成15人・反対4人)
(詳細はP6・7参照)

3年度 一般会計補正予算

1億8401万円を追
加し、予算総額312億
8401万円。

新型コロナウイルス感
染症ワクチン接種事業費
の増額。

全員賛成で可決

2年度 一般会計補正予算第11号

8192万円を減額し、
予算総額381億684
4万円。

コロナ禍で、中止や見
直しとなった事業費の減
額と国の第3次補正予算
に対応。

全員賛成で可決

3年度水道会計予算

収益的収支18億929
4万円。資本的収入1億
4305万円、資本的支
出6億8066万円。

反対討論

市発足時に議会が2度
否決。府内の他市にない
特別職の水道事業管理者
を置いていることに反対。

宮嶋 良造

賛成討論

天下りではなく改革の
ための管理者である。公
営企業の料金値下げを行
うことを期待し、賛成。

高味 孝之

賛成多数で可決

(賛成15人・反対4人)

教育長の任命

森永重治氏を教育長に
再任するもの。

反対討論

予算を握る市長が任命
する事で財政面が重視さ
れた。城山台小児童の不
安も取り除かれていない。

西山 幸千子



種の訓練の様子（相楽会館）

コロナから暮らし

賛成討論

ICT推進と城山台小児童急増対策に実績があり、教育行政の迅速なコロナ対応を要望する。

森本 隆

賛成多数で同意

(賛成15人・反対4人)

小中学校の在り方検討委員会条例の制定

子どもたちの未来のために、「望ましい教育環境を実現するための方向性を見出すこと」を目的に設置するもの。

Q 諮問機関として、テーマが大きすぎて答申が出せるのか。テーマを絞るべきでは。

A 適正規模・適正配置を行政主導ではなく、学識経験者、学校、地域の方々を含め、幅広いテーマとして議論していく。

反対討論

わずか15人の委員で、木津川市立小中学校の将来を決定する基本方針を策定することに反対。

山本 しのぶ

賛成討論

子どもたちのより良い教育環境の実現を目指し、委員に地域・保護者代表、公募者の選任もあり適切。

福井 平和

反対討論

市は施設削減を進めている。公共施設の55%は教育施設で適正規模に基づく統廃合に導き反対。

西山 幸千子

賛成多数で可決

(賛成15人・反対4人)

付帯決議

市長部局と連携協力

提出者 西山 幸千子

賛成者 酒井 弘一



3月13日に行われたワクチン接

決議内容

- ① 保護者や地域住民と十分に情報を共有すること。
- ② 特に小規模校の統廃合の根拠としないこと。

賛成少数で否決

(賛成4人・反対15人)

現状を見て協議を進めてほしい。

Q 議会は本来、出てきた答申について議論すべき。

諮問機関である在り方検討委員会が自由闊達に議論をする前に議会が制限をかける決議を提出することは疑問だが。

A (提出者) 給食検討委員会での時の経験上、白紙の状態ですタートできるか不安。自由な議論を妨げるものではなく、大規模の違う学校がある。

反対討論

北陸新幹線延伸等の不要不急事業を進めるまち

第2次都市計画マスタープラン

賛成多数で可決

(賛成15人・反対4人)

住民が主人公になっておらず、住民の理解と合意を得ていない本市のまちづくり計画には反対。

山本 しのぶ

反対討論

住民自治の観点からさまざまな視点で多くの意見が反映された都市計画審議会の答申を尊重。

兔本 尚之

賛成討論

づくりや、急傾斜地の新消防庁舎建設は間違い。

宮嶋 良造



500円の値上げ 介護保険条例の改正

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

3年に一度の見直しで、介護費の給付見込額が増大するため、月額5800円に。

Q 9.4%の保険料の値上げが提案されているが、国の負担割合を25%から35%に増やすべきでは。

A 2025年に団塊世代が75歳になり、今後も高齢者の人数が増大する。全国市長会を通じて国に要望している。

酒井 弘一

反対討論

9.4%の保険料値上げで基準階層が年6万9600円の保険料に。公費負担を増やすべき。

酒井 弘一

賛成討論

保険料月額6318円になるが、基金3億7400万円を取り崩し月額5800円に抑えた。

炭本 範子

介護保険予算

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

予算総額54億6667万円、前年度より3億6526万円の増額。

反対討論

保険料の大幅値上げが反映した予算。市独自でも公費負担増の決断を求め、反対。

酒井 弘一

賛成討論

高齢者人口の増加に伴い介護給付費の増加が予想されるが、適正・円滑な推進に期待し、賛成。

大角 久典

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

酒井 弘一

国民健康保険予算

予算総額69億755万円、前年度より3811

万円の減額。

反対討論

人間ドックの本人負担を増やした結果、395人の利用減。健康増進のための予算を求める。

酒井 弘一

賛成討論

コロナ後を見据え、被保険者の健康維持・増進に向けて積極的に保健事業に取り組む内容である。

谷口 雄一

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

酒井 弘一

後期高齢者医療予算

予算総額10億7834万円、前年度より5326万円の増額。

反対討論

人間ドック補助を減額した結果、100人を超える申込者の減少。真剣に健康増進を図れ。

酒井 弘一

賛成討論

健康寿命延伸に向け、フレイル対策、歯科健診、重点化予防を保健事業と一体的に実施される。

炭本 範子

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

酒井 弘一

議員提案 期末手当の割増分を 削減する条例改正

発議者 宮嶋 良造
賛成者 西山幸千子

市長を含む常勤特別職4人の期末手当の20%加算をなくし、府内他市と同様の算出方法にする。

反対討論

期末手当の計算式は条例に反するものではなく、また、他市と同様にすることで意味がなく反対。

玉川 実二

賛成討論

府内では3市しか採用していない手当での割増加算。見えにくい特別扱い金はやめ、他に活用を。

西山 幸千子

賛成少数で否決
(賛成5人・反対14人)

酒井 弘一

議員提案 議員の欠席事由の 明文化

発議者 議会運営委員会

議会の会議規則の改正。
①多様な人材確保のため議員にも欠席事由として、育児、看護、介護、配偶者の出産補助と、産前産後期間を明記。
②請願書の記載事項の押印等の見直し。

全員賛成で可決



感染症対策を行っている市役所窓口

臨時会

2年度 一般会計補正予算第10号

4703万円を追加し、
予算総額382億503
6万円。

新型コロナウイルス感
染症ワクチン接種の体制
整備と府の緊急事態措置
協力金の負担金。

Q 新型コロナワクチン
接種の準備体制は。

A 本市のワクチン接種
チームを2月3日に立ち
上げた。市民がスムーズ
に接種できることが大前
提。体制の確保、接種を
事務班、接種班に分け準
備を整える。

Q ワクチン接種の情報
提供は。

A 市のHPと広報紙。必
要に応じて防犯情報メー
ルなども活用し、適切に
対応する。

Q 協力金について、1

日6万円では営業が成り
立たない事業者もあるが、
市独自の支援策の考えは。

A 6万円は、国・府が
定めた額を支給。今後の
コロナ禍の状況を鑑み、
支援策が必要などころに
は対応を考えたい。

Q ワクチン接種に際し、
基礎疾患のある人をどの
ように把握するのか。

A 人口7万8000人
の約6.3%、約5000人
を見込んでいます。

基礎疾患かどうかは、
本人の自己申告。接種前
に予診票を記入し、接種
の可否については問診に
より医師が判断する。

Q 接種会場はどこか。

接種については不安を払
拭するために、もっと広
報が必要では。

A 会場は、学校の体育
館、保健センターを使用
することで調整中。

国が有効性・安全性に
係るワクチンの情報ペー
ジを開設。

今後、チラシ、ポスタ

1等でも市民に周知して
いく。

全員賛成で可決

請願

児童発達支援センターの
早期設置を求める

請願者 木津川市発達支
援プログラムの実現をめ
ざす会

障がい児者の権利擁護
支援員 青山信一

紹介議員 炭本 範子
森本 茂・山本しのぶ

①市または山城南圏域に
児童発達支援センターの
開設を。

②協議の場を設定し、事
業所などの参加の機会を
設けること。

全員賛成で採択

意見書

安心できる介護保険制度
に

提出者 酒井 弘一
賛成者 山本しのぶ

高齢者も現役世代も安
心できる介護保険制度に
するため、国の負担割合
を緊急に10%引き上げ35
%にする。

反対討論

国費の負担割合増加は
一定理解するが、10%は
約1兆円と多額。財源も
税金からとなり、反対。

長岡 一夫

賛成討論

全国市長会など同じ
要望。増え続ける国民負
担を抑えるために、国の
負担割合引き上げは必要。

宮嶋 良造

賛成少数で否決

(賛成4人・反対15人)

市議会中継 スマホに対応

ぜひ、ご利用ください。
今後も、より開かれた議会を
目指し取り組んでまいります。



<http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/>

市民の利便性を図るため デジタル化を推進

予算特別委員会

3月18日・22日・23日の3日間、感染防止のため半数の議員で予算特別委員会を開会。(委員長 柴田はすみ・副委員長 倉 克伊) 311億円の一般会計当初予算と1億8401万円の補正予算第1号を審査し、当初予算は賛成多数で可決、補正予算は全員賛成で可決した。

主な質疑

コミュニティバスの利用状況は

Q 現在の利用率は。

A 前年度比82%。緊急事態宣言下においては50%を下回っていた。

Q コロナ禍の対策は。

A タクシーを含めて、全て抗菌を完了している。

移住促進事業は

Q 瓶原への移住希望者はどの様な手続きになるのか。また、補助金の内容は。

A 妊産婦健診について、出産後の費用を助成する内容は。

産後健診を充実

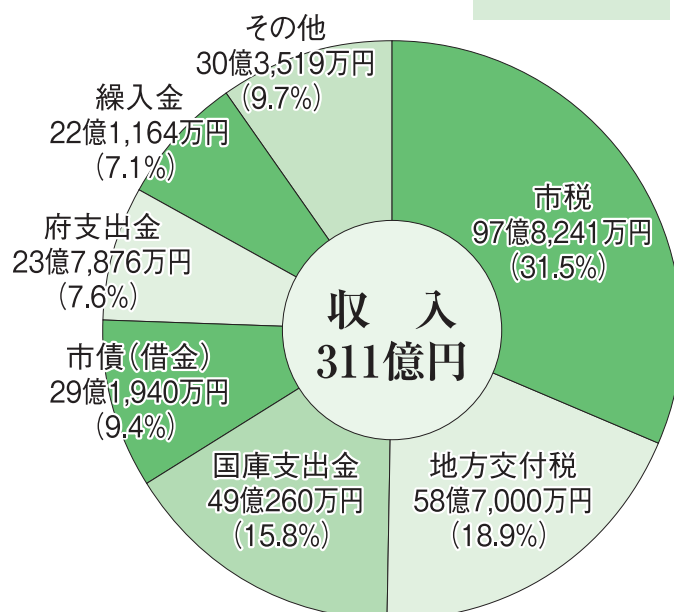
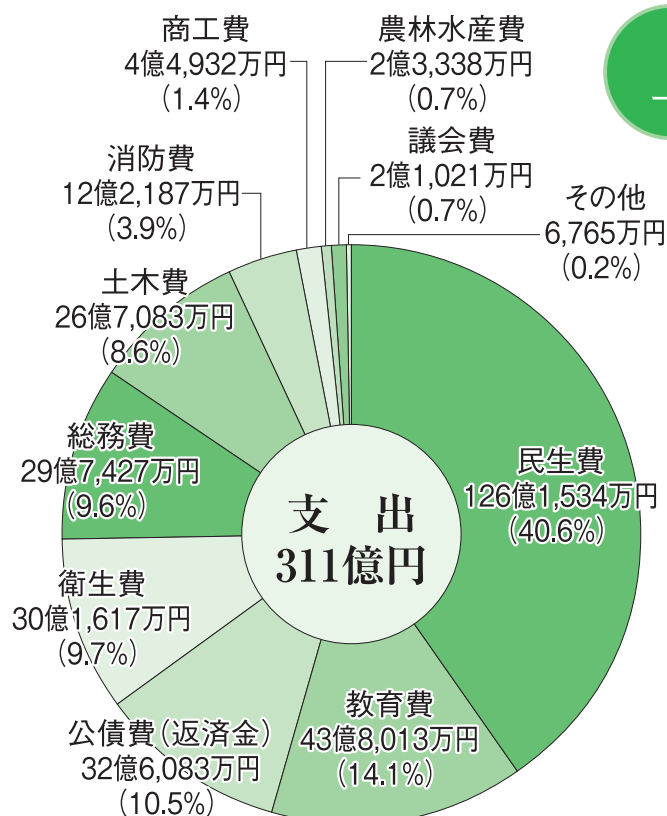
Q 妊産婦健診について、出産後の費用を助成する内容は。

A 健診1回あたり5000円を上限として1人

市民部・健康福祉部

A 府の移住フェアでマッチングし、市と地域団体で進めていく。住宅改修や、家財整理等。地域団体でチラシ作成等の活動にも使える。

令和3年度一般会計予算



(万円未満は切り捨てのため合計金額は一致しません)

につき2回まで補助。

老人医療事業助成費は

Q 平成26年度比18・4%減。70歳以上の2割負担が検討され、高齢者の負担が増加しているが、

A 65歳から70歳の就労が増えている。
現役世代の負担が非常に大きくなっている現実を踏まえやむを得ない。

高齢者の生活習慣病重症化予防は

Q 高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業とは。

A 全国的に6年度までに取り組む事業で、本市ではフレイル予防等の健康教育事業と糖尿病重症化予防事業を実施。

教育部・建設部

学校施設の改修

Q 木津小学校の解体等のスケジュールと仮設校舎の場所は。また、相楽小学校は。

A 木津小は3年7月から仮設校舎建設後に南校舎から引っ越し、12月から南校舎の解体、新校舎

を整備する。仮設校舎の場所はグラウンド南側。相楽小は検討中。

城山台小の顧問配置は

Q 顧問の必要性は。

A 児童急増対策の一貫として組織マネジメント、いじめ対策、学力向上について現状分析の上、指導・助言を得るため必要。

水害対策が前進

Q 小川内水対策事業費の内訳は。また、スケジュールは。

A 土地購入費1億8580万円。ほかに、造成工事費、建物補償料、設計業務委託料等。
3年度に用地取得・設計、4年度に工事着手を予定。

反対討論

ごみ袋有料化など市民に我慢と負担を押し付ける予算で反対。

賛成討論

教育環境の整備など、重点施策に配分された予算で賛成。

賛成多数で可決

3年度補正予算第1号

新型コロナウイルス 事業費を増額

Q 接種券は4月23日前

一般会計予算の主な施策

◆保健・医療

*新型コロナウイルス感染症ワクチン接種
3億2,520万円

◆災害対策

*小川内水対策事業費 3億9,875万円
*ため池維持管理事業費 1,882万円

◆教育環境

*城山台小学校第2体育館建設
(ひだまりホール) 3億8,879万円
*可動式教育用コンピューターの整備等
2億7,699万円

◆行政サービス

*書かない窓口支援システムの導入 2,462万円

(万円未満の金額は切り捨て)



老朽化した学校施設の改修（木津小学校）

全員賛成で可決

Q 接種率は何%を見込んでいますか。
A 70%を見込んでいる。

後に発送されるといふことだが、現在65歳以上の高齢者の人数は。
A 約2万4000人。国からの指示があり、準備を進めている。

委員長 柴田はすみ
副委員長 倉 克伊
委員 玉川 実二
福井 平和
森本 茂
山本のぶ
伊藤紀味枝
森本 隆
高味 孝之
宮嶋 良造

小中学校の在り方 検討委員会設置

総務文教委員会

3月5日、委員会を開会し、議案14件、発議2件、報告案件2件を審査した。

全議案可決 発議2件否決

小中学校在り方検討委員会の設置

Q 統廃合ありきの議論にならないか。

A ささまざまな可能性を検討し、基本計画を作りたい。統廃合ありきで進めるものでない。

Q 学校規模は大小ある中で、どのように検討するのか。

A 現状を把握し、毎回テーマを絞ってさまざまな議論をしていきたい。

反対討論

国が少人数学級を目指す中で適正規模が正しく議論されるか不安。

賛成討論

未来の子どもたちの望ましい教育環境実現に期待する。

賛成多数で可決

学校運営協議会委員の報酬額を定める

Q 報酬日額1500円

の根拠と委員の人数は。

A 報酬額は近隣市町の状況を踏まえ決定。委員数は10人以内。

全員賛成で可決

市長等の損害賠償額の一部を免責

Q 損害賠償の控除の上限額の決め方は。

A 自治法施行令で規定されており、基準額を適用した。

全員賛成で可決

木津川台駅東口に駐輪場を設置

Q 新しく指定される駐輪場に防犯カメラを設置するのか。また契約の方法は。

A 2台をリース契約により設置予定。

全員賛成で可決

議員提案

市長・教育長等特別職の期末手当の加算分を削減

発議者に出席を求め質疑を行った。

Q 期末手当の計算式は市によって違う。他市と同様の算出方法にするところがあるが、その理由は。

A（発議者） 旧町の加算率20%を引き継いだもので、以前から指摘している。特別職に対する給料等に対しても厳しい目があり、見直すべき。

Q 報酬は特別職報酬審議会の意見を聞くことになっている。年収の議論はあったと思うがどうか。

A（発議者） 報酬額の諮問は行われたが、中身の議論がされていない。

質疑の後、自由討議を行った。

賛成少数で否決



児童急増対応のふたば学舎完成（城山台小学校）

児童発達支援 センターの 早期設置を

厚生委員会

3月8日、委員会を開会し、議案13件、請願1件を審査した。

全議案可決 請願1件採択

国民健康保険税の一部改正

Q 条例改正の内容は。

A 住民税の基礎控除額の改正に伴い、低所得者への保険税軽減判定所得の計算において不利となる世帯が生じるため、負担増にならないようにする改正。

ているのか。

A 人間ドックの健康への効果を踏まえ、制度継続のため、検討して見直した。

賛成討論

人間ドックの見直しにより、申し込み者が減少したのに改めていない。

賛成討論

財政運営が安定するように努めている。

国民健康保険予算

賛成多数で可決

Q 人間ドックの申込み者数の減少は補助額を減らした結果。どう分析し

後期高齢者医療予算

Q 人間ドックは、予算要求段階で減らしたのか。

A 過去の実績を踏まえ予算計上した。

反対討論

人間ドックの市の補助額の削減が問題。

賛成討論

保健事業と介護予防を一体的に取り組んでいる。

賛成多数で可決

介護保険料の引き上げ

Q 保険料500円の引き上げとなっているが、府内での本市の順位は。

A 基準額5800円で26市町村のうち18番目。第8期においても14段階で据え置く。

Q 2期にわたって保険

料を据え置いてきたが、今回1割の値上げは大きい。今後も負担増となる保険料についてどう考えているのか。

A 事業の見直しや介護給付の適正化などで保険料が押さえられるよう努力する。

反対討論

利用が増えたら保険料が天井知らずに上がっていく。

賛成討論

14段階に分かれて、その人の所得に応じた保険料となっている。

賛成多数で可決

介護保険予算

Q 今後の介護保険事業の展望は。

A 介護予防と認知症予防を強化。高齢者と認定の伸びにより、事業費も増加。

反対討論

一人一人の市民の負担が限界に近づいている。

賛成討論

高齢者が安心して暮らせる予算となっている。

賛成多数で可決

児童発達支援センターの早期設置を求める請願

Q 国は5年度までに設置を目標としているが、請願者の思いは。

A (請願者) 市の障害者福祉計画で2年度までの設置目標だったが、センターが設置されなかった。コロナ禍もあり協議の内容が伝わってこない。何も分からず不安。

Q 保護者にとってセンターの一番のメリットは。

A (請願者) センターに行けば誰かと繋がることができる。不安を吐き出せる安心感が一番のメリットだと思う。

全員賛成で採択



児童発達支援センターの早期設置を
(京田辺市にある「すてっぷセンター」)

空家等の 管理条例を制定

産業建設委員会

3月9日、委員会を開会し、議案8件を審査した。

全議案可決

空家等の適切な管理に関する条例

Q 空き家等の対策計画の進捗状況は。

A 実態調査で468件あったが、63件の不動産流通、除去を確認。データ化を図る。

全員賛成で可決

公共下水道事業会計予算

Q 加茂浄化センターの工事概要は。

A 監視制御装置の更新、施設のスリム化。

者を置いている市は。置かなくても良い条件は。広域化については。

A 京都市のみ。法施行令で職員200人未満と給水戸数5万戸未満の場合には不要。

府で広域化推進プランを作成。

Q 管理者設置で改革を期待したが見えない。

料金改定は。

A 設置後、人材育成の表彰制度を創設。広域化を見据え、府企業管理監と意見交換。

水道と下水道の経営統合も検討。料金は、改革などを行い、出来るだけ値上げはしない。

Q 料金等審議会で値上げの議論はあったのか。

A 国基準は1m150円で、19・8%の値上げの議論がある。時期は、検討していく。

賛成討論

府内で管理者を置いているのは京都市と本市だけであり、反対。

賛成討論

管理者に今後の改革を期待して賛成。

賛成多数で可決

2年度公共下水道事業会計補正予算第2号

Q 補正予算の事業は、3年度の実施か。

A 加茂浄化センターの更新や管理点検など3年度要望であったが、国の補正予算で事業化。

全員賛成で可決

第2次都市計画マスタープランの策定

Q 北陸新幹線南部ルートとリニア新幹線は、問題点がある。記載理由は。

A 総合計画にも記述がある。国の基幹交通として学研都市の発展やビジネス拡大に繋がる。

Q UR撤退は、市のまちづくりに影響が大きい。

検証と反省を基に今後の施策と方針を示すべき。木津駅東も記載すべき。

A 第1次計画で清掃センター、ニュータウン開



設備の更新が行われる加茂浄化センター

発など都市計画の成果は出た。UR撤退で民間開発により人口が急増することが想定できなかった。

駅東は地権者のいろいろな希望があり、調整が一番の課題。

賛成討論

審議会で答申された内容を尊重し賛成。

賛成多数で可決

反対討論

北陸新幹線延伸や城山

コロナ禍で多くの事業を中止・縮小

補正予算特別委員会

3月10日に委員会を開会。一般会計予算を8192万円減額し、381億6844万円とするもの。

主な質疑

初めての企業版ふるさと納税

Q 300万円の寄付があったが使途のルールは。企業に対する税の優遇は。

A 目的や使途は企業の意思を尊重する。今回は中学校の楽器購入を中心に活用する。

企業は最大9割の税額控除が適用される。

きづがわエール商品券の成果は

Q 商店応援の商品券は、医療機関も初めて対象とした。

参加状況と利用額は。

A 医療機関は10件が登録、利用額は125万円。鍼灸整骨院は4件が登録、利用額は14万円。

医療機関に広げた成果はあった。

ひとり親世帯臨時特別給付金は行き届いたか

Q 2177万円の減額補正。申請と支給の総数は。対象者に十分周知できたか。

A 支給対象を2153件と見込んだが支給は1830件。対象世帯に個別に通知した。

A 病児・病後児保育の利用が少くない

Q 利用数の減少はなぜか。登録者数は何人か。

A コロナ休校などで利用が減ったと思われる。登録者は429人。

木津高校への新アクセス道路

Q 利用はいつからか。道路幅員と延長は。

A 道路完成は3年度末だが、夏ごろには通行可能。幅員8m、延長距離230m。

教育用タブレットの環境改善

Q 校内ネットワークの



夏ごろには通行が可能に（木津高校の新アクセス道）

A 整備は。小中学生にタブレット

全員賛成で可決

ト1人1台の整備完了。通信環境をより快適にするための事業。

補正予算11号の主な事業

- ・市内商店応援キャンペーン
- きづがわエール商品券事業……………675万円減
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金……………2,177万円減
- ・ため池等点検調査委託料……………970万円増
- ・小中学校校内ネットワーク環境整備委託料…4,807万円増

委員								委員長	委員長
//	//	//	//	//	//	//	//	玉川	酒井
倉	西山	高味	炭本	伊藤	福井	谷口	大角	久典	弘一
克伊	幸千子	孝之	範子	紀味枝	平和	雄一	実二		

組 合 議 会 報 告

職員定数1人増員

(京都地方税機構)

2月3日、定例会開会。
議案3件を審議。

収業務を取り扱うため、
職員を1人増員する職員
定数条例を改正。

賛成多数で可決

3年度予算を審議

(山城病院組合)

3年度予算は、総額23
億761万円。前年度よ
り6717万円減額。市
の運営費負担金は604
5万円。

3月5日、定例会開会。
承認1件、議案4件審議。

賛成多数で可決

2年度補正予算は、2
億2469万円増額。

収入は、構成団体から
の負担金収入等。支出は、
派遣職員負担金等。

全員賛成で可決

4月から新たに長岡京
市の国民健康保険料の徴



発熱外来(PCR検査室)
京都山城総合医療センター

全員賛成で可決

3年度病院事業会計予
算は、収益的収支で85億
9022万円。資本的収
支8億200万円。
年間延べ入院患者数を
約9万3千人と見込むと
ともに、常勤医師の増員
により医療収益も増加を
見込んでいる。
市の分担金は、5億6
743万円。

全員賛成で可決

2年度病院事業会計補
正予算は、収益的収支で
2億9379万円を減額
し、総額79億7067万
円。

新型コロナウイルス感
染症による受診控えで、
入院患者数の減少による
もの。

全員賛成で可決

準備基金創設

(後期高齢者医療)

2月12日、定例会開会。
議案7件を審議。

保健事業等支援基金条
例と医療給付費等準備基
金条例を制定。

全員賛成で可決

3年度一般会計予算は
総額10億4500万円。
マイナンバーカードの取
得促進に1億円計上。

3年度医療特別会計予
算は、総額3763億円。
前年度より71億円の増額。

賛成多数で可決

3年度予算を審議

(加茂笠置組合)

2月15日、定例会開会。
議案2件を審議。

賛成多数で可決

2年度一般会計補正予
算は、2億3135万円
を追加し、総額10億92
05万円。長寿・健康増
進事業費の増額など。

全員賛成で可決

全員賛成で可決

2年度医療特別会計補
正予算は、35億2463
万円を追加し、総額37
38億2685万円。元

3年度予算は、総額1
972万円。収入の主な



ものは関電鉄塔敷地料などの財産貸付収入。支出の主なものは会計年度職員報酬や、自治振興基金元金積立金など。

場運営経費等2億2012万円。

全員賛成で可決

Q 関西電力からの補償収入が減ることで、線下補償組合の負担金はどうなるのか。

3年度特別会計予算は、総額2670万円。

A 補償金額に対する定率のため、負担金も減額になる。

Q 相楽会館改築計画策定業務の内容は。

全員賛成で可決

大谷処理場改良工事は計画通り進む

(広域事務組合)

2月16日、定例会開会。同意1件、議案4件審議。

監査委員に仲北悦雄氏(笠置町)を再任。

全員賛成で同意

3年度一般会計予算は、総額2億7400万円。主な内容は、大谷処理

部改正。

賛成多数で可決

3年度予算は、総額6億9582万円。前年度より1億6779万円減額。

打越台環境センター解体・撤去工事が完了したことにより、施設の跡地を精華町に譲与するもの。

全員賛成で可決

2年度末をもって打越台環境センターの解体・撤去が完了するが、3年8月末より当センターの定期点検・整備費用の負担が発生する。

全員賛成で可決

A 老朽化が進む相楽会館の今後の在り方について、現状維持、現地改築、移転等、コストの比較検討を実施。3年度中をめどに進める。

全員賛成で可決

予算6億9582万円を可決

(環境施設組合)

2月18日、定例会開会。管理者の選任のほか、議案3件を審議。

管理者に河井規子市長

部改正。

賛成多数で可決

打越台環境センター解体・撤去工事が完了したことにより、施設の跡地を精華町に譲与するもの。

全員賛成で可決

2年度末をもって打越台環境センターの解体・撤去が完了するが、3年8月末より当センターの定期点検・整備費用の負担が発生する。

新庁舎建設設計業務が入札不調に

(相楽中部消防組合)

2月22日、定例会開会。同意2件、議案4件審議。

組合議会議員及び特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正案。交通費実額相当額を支給するものとして改正する案について審議。継続審査となる。

3月30日臨時会開会。議案4件を審議。

全員賛成で同意

電気自動車の急速充電設備、住宅用防災警報器等の設置基準を定める火災予防条例の改正。

全員賛成で可決

2年度補正予算2号は、新消防庁舎建設事業基本計画・実施設計業務が入札不調により、委託料2億6802万円を皆減。これに伴い、同事業の債務負担行為を2億9482万円限度に、4年度まで設定。

3年度予算は、総額14億2180万円。主な事業は、加茂出張所に高規格救急車購入3626万円、広報指令車購入570万円、高度救急処置訓練人形購入285万円。市の分担金は、10億8585万円。

賛成多数で可決

全員賛成で可決



移転予定の相楽中部消防本部庁舎



酒井 弘一

Q 未来を生きる子どもを育むとは

A 今後も教育・保育サービスを充実

(質問) ①特定園希望の待機児童は10月で78人。子育て支援ナンバーワンを实のあるものに。②公立保育園民営化等実施計画の再検討と修正を。③2歳児以前の保育料も無料に。完全給食の実施を。
(市長他) ①今後も保育ニーズに柔軟に対応できるように全市域を1区域とする。②3年度の中間検証期間に現況を検証し、今後の方向性を示す。③保育料は国の制度に則る。米飯持参を続ける。

(質問) ①学校の在り方検討委員会の設置は必要ではない。城山台小学校の超マンモスの解決こ



分離新設はまだ間に合う (城址公園)

設はさまざまな議論と手続きに相応の時間を要し、ピーク時への対応は困難と判断した。

コロナ感染症対策

(質問) ①ワクチン接種に対する市民の不安と疑問の解決を。②府と連携して自宅療養などの市民に支援を。③妊婦給付金の延長など市民と事業者へ支援の継続を。④PCR検査能力の余力を活かして、定期的な社会的検査の充実を。

(市長、健康福祉部)

①広報、ホームページ等で情報発信をする。集団接種が基本。施設の意向を確認して出向くことも考える。②施設や自宅で療養中の方には府が食料品や生活必需品を提供している。③妊婦給付金はこれまで513人に給付した。今後の支援は全庁的に検討する。地域経済支援策は調査・研究する。④PCR検査は実施主体の府が判断する。

本気でごみ減量を進めよ

(質問) ①ごみ有料化2年目からごみ量は前年比で増加を続けている。どのようにごみ減量を進めるか。②循環型社会推進基金はすでに1億円を超え、基金を活用した新たなごみ減量策は無理。市民の協力を得るためにもごみ有料は停止すべき。
(市長、市民部) ①昨年10月以降は概ね前年度並みの量に落ち着いている。②循環型社会推進基金は重要な財源。今後、さまざまな分野との政策統合の財源とした活用も検討する。

の代表が市長のし、政策提言やす。



会派
代表質問

公明党

幹事

柴田はすみ
大角 久典

Q ワクチン接種の進捗状況は
A 国の動向を見据えて準備を進める



大角 久典

（質問）ICTを活用したまちづくりについて。
①マイナンバーカードの普及率アップと活用策は
②情報通信機器の苦手な方や高齢者へのサポートは。
③「書かない窓口」の進捗状況は。

（市長・市民部）①3年1月末時点で26・1%、累計2万385枚。国では健康保険証や運転免許証として利用するなど示されている。市独自でも全国的な動向も参考に検討。②使いやすいシンブルなアプリの導入や相談窓口を検討。③業者が決定し、4年1月の本格稼働に向けて準備を進める。



山城南保健所圏域でワクチン接種の訓練（3月）

（質問）主要施策の中から「誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり」について。

①コロナワクチン接種についての状況は。②児童発達支援センターの設置に向けての考えは。

（市長・健康福祉部）①集団接種で実施する方針だが、国からのワクチン配布計画の詳細が示されていないために、日程など具体的な実施計画は決定していない。②3年度から5年度に向けて計画策定の準備を進めている。

（質問）「災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり」について。

①小川流域の浸水対策として排水ポンプ施設の場所は。②防災における地区タイムラインの策定と防災士養成講座の今後のスケジュールは。

（市長・総務部）①既設の排水ポンプ施設場を挟んで東側の工場跡地。②地域長会や自主防災組織連絡会などで説明。地域での温度差もあることから出前講座を実施している。防災士養成講座は2月末に48人が受講。2年間を3年間に延長して、より広く受けやすくしていく。

代表質問は各会派
施政方針などに対
質問を行うもので



幹
事

玉川 実二

倉 克伊

伊藤紀味枝

山本 和延

高岡 伸行

谷口 雄一

Q 今後の小中学校の在り方は

A 2か年をめどに方針を検討する



谷口 雄一

えた適正化だけではなく、教育の質の向上や特色ある学校づくり等、学校教育全般について検討すべきでは。

（教育長）教科担任制や

（質問）「小中学校の在り方検討委員会」は、児童生徒数の減少期を見据

小中一貫教育、ICTを活用した小中連携等、義務教育9年間を見通した

在り方を審議する。2か年をめどに計画を策定し、その後、中学校区単位で具体的な整備計画を協議する予定である。

（質問）地域の子育て力の向上のため、「コミュニティ・スクール」を全

ての小中学校へ導入を。（教育長）学校と地域社会の一層の連携を推進するために意義あることと考えており、主体的に検討する。

官製談合の未然防止を

りのない業務の執行に努めており、電子入札の導入等、不断の努力を重ねてきた。職員各自の行動が市政に対する市民の信用に大きな影響を与えることを深く認識し、職員の倫理意識の一層の高揚に努めていく。

（質問）近隣自治体で事件が発生したが、以上に厳格な対策を講じる考えは。

（市長）公正・公平で誤

Q 3年度施政方針について問う

A 収支バランス改善方策を検討する



玉川 実二

（質問）持続可能な財政基盤を堅持・拡大させるための方策は。

（市長）健全財政の下で子や孫の世代に引き継ぐ

ため、デジタル化を行財政システム変革のチャンスと捉え、行政の効率化とスリム化を図る。収支のバランス改善方策について、創意工夫を凝らし着実に進めていく。

したまちづくり」をどのように推進するのか。（市長・政策監）「木津川市スマート化宣言」に基づき、市民サービス、「稼ぐ」地域づくり、行政事務の3つのスマート化を軸に取り組みを進めている。

（質問）「ICTを活用

また、役所に来なくても手続きができる環境を

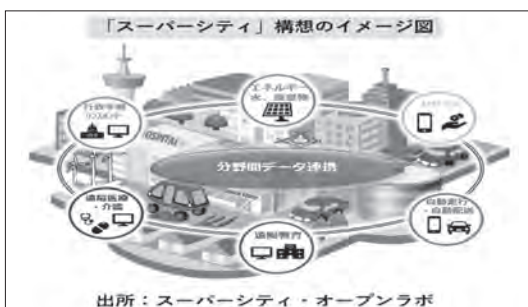
デジタル化の推進を

つくることは非常に重要。

（質問）先進テクノロジーを活用した実証実験を民間企業等との協働により実施しては。

（市長・政策監）民間との協働は、非常に重要。内閣府で「地域未来構想20オープンラボ」というプラットフォームがあり、事業者の知恵も借り、市民サービスの向上の取り組みを進めていきたい。

また、府でもスーパーシティについて検討中であり、さまざまなステークホルダーにより、地域の発展について検討を進めていくことは重要と考える。



出所：スーパーシティ・オープンラボ

関西文化学術研究都市をエリアとした「スーパーシティ構想」を申請中

また、府でもスーパーシティについて検討中であり、さまざまなステークホルダーにより、地域の発展について検討を進めていくことは重要と考える。

会派 代表質問

新風コスモスの会

幹
事

森本 隆
炭本 範子
福井 平和
兎本 尚之



福井 平和

(質問) 国で措置された次の地方財政対策に対する市の活用は。

① 地域デジタル社会推進費の創設。② 緊急防災・減災事業費の拡充・延長。③ 防災重点農業用ため池等の防災対策の強化等。

(市長) ① 中小企業のデジタル・トランスフォーメーション支援など、CIO補佐官を置き、取り組む。② 城山台地域に防災倉庫の設置や城山台小

編成に際し、財源不足に

Q 施政方針による財源不足の対策は

A 基金22億円繰り入れて収支均衡

どう対処したのか。

(市長) 各課の要求段階で財源不足は約56億円。精査して支出で約11億円削減。収入で市税、各種交付金、市債などを見直し約23億円増額。最終的な財源不足は、基金繰入金約22億円で収支を均衡させた。

じているのか。

(市長) 市民参加型の催しには衛生用品を備える。公民館などでの講座でも飲食を伴う実習を他の内容に変更。生きがい大学では社会見学を見合わせ、屋内での講座充実を図る予定。市役所窓口では、「書かない窓口」支援システムの運用を開始。

(質問) コロナ禍での「新たな日常」の実現に向けて、3年度の各事業にはどのような創意工夫を講



森本 隆

Q スマート化の最終評価は市長に

A 自ら検証し市民満足度向上を目指す

(質問) 施政方針の「ICTを活用したまちづくり」には、市民ファースト、職員の意識改革、ス

ピードが重要と考えるが。① 行政事務のスマート化の3年度の目標は。スマート化の出来ばえ評価の最終判断は市長が市民の代表としてすべきでは。② 学校教育と社会教育のICT化は。③ CIO補佐官の役割とIT人材の増員計画は。

(市長・教育長他) ① 「保育施設入所調整業務」「保育料算定業務」「国民健康保険税還付業務」他、5業務に取り組む。スマート化は市長が自ら検証して使いやすいものにしていく。② 2月末に、小中学生にタブレット1人1台の整備完了。



4月から利用できる奈良市電子図書館 (スマホ版)

AIドリルで個別最適な学習を実現できる。奈良市電子図書館を木津川市民が3年4月からパソコン、スマホで利用できるよう進めている。

③ CIO補佐官は知見を最大限に生かし総合的な視点での業務改革、情報システム改革を推進する。民間企業出身のIT人材を新たに1人増員する。



森本 茂

Q 今後の財政状況と成長戦略は

A 厳しい財政下 地方創生を進める

（質問）コロナ後の財政戦略と木津川学研都市の将来は。①税収が減少しての過去最大311億円の予算は、過去最大の財政危機ではないのか。また、市債残高の2年度決算見通しは、約325億円、今後の状況は。②学研の企業が創出した市内雇用者数と財政効果は。また、将来につながるスーパースイティ構想の誘致は。③京阪奈新線の近鉄高の原駅への延伸は。④市の成長戦略は。

（市長・マチオモイ他）

①市制初の市税減収を見込み、基金の繰り入れも多額となり非常に厳しい財政状況。また、3年度



なぜ 第2体育館建設工事が先なのか（城山台小学校）

で申請を協議中。③延伸を目指し継続中。④スマート化宣言による全庁業務のデジタル化を迅速に行う。また、地方創生をさらに進める。

（質問）コロナ切り札のワクチン接種は。①接種体制は。②65歳以上（高齢者）の基準は。③接種券・予診票の発送はいつ。④妊婦の方は対象外か。⑤個別接種や訪問接種も必要だが。⑥ワクチン接種終了時期は。⑦少子化対策のため妊婦給付金を3年度以降も続けよ。⑧社協の緊急小口・総合支援資金の周知を。

（市長・健康福祉部）

①集団接種で実施。②3年度中に、65歳以上の市民。③4月中旬以降。④12週目位からは医師と相談してほしい。⑤医師会と調整中。⑥政府は4年2月28日としているが、非常に困難。⑦全庁的に検討する。⑧社協、市のパンフレットでさらに周知する。

（質問）過大規模校の城山台小学校の増築工事が続く中、バリアフリー法が4月1日から改正される。①なぜ、校舎増築Ⅱ期工事より第2体育館を先に建設するのか。また、30人の少人数学級とコロナ禍の密を避けるには教室数が不足では。②学校の2階以上の建築は、10月1日以降にエレベータ設置が義務となる。第2体育館への設置は。

（市長・教育長他）

①体育や他教科の学習や遊びの場として有効活用のため、第2体育館建設を先に。35人学級編成で行うため教室不足はない。②猶予期間内に工事着手するため、設置しない。

採 決 結 果		議案名(第1回定例会)													
		介護保険条例の一部改正	市立小学校及び中学校の在り方検討委員会条例の制定	議案第13号市立小学校及び中学校の在り方検討委員会条例の制定に対する付帯決議	3年度一般会計予算	3年度国民健康保険特別会計予算	3年度木津川市後期高齢者医療特別会計予算	3年度介護保険特別会計予算	3年度水道事業会計予算	第2次都市計画マスタープランの策定	教育委員会教育長の任命	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	他の勤務条件に関する条例の一部改正	教育委員会教育長の給与・勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	介護保険料の国負担割合を引き上げよう求める意見書
議 員 名	会 派 名														
玉 川 実 二	れ い わ	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
谷 口 雄 一	れ い わ	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
高 岡 伸 行	れ い わ	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
伊 藤 紀 味 枝	れ い わ	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
倉 克 伊	れ い わ	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
福 井 平 和	コスモス	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
兎 本 尚 之	コスモス	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
森 本 隆	コスモス	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
炭 本 範 子	コスモス	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
森 本 茂	和 み	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
長 岡 一 夫	和 み	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
高 味 孝 之	和 み	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
酒 井 弘 一	共 産 党	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
西山 幸千子	共 産 党	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
宮 嶋 良 造	共 産 党	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
大 角 久 典	公 明 党	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
柴田 はすみ	公 明 党	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
山本 しのぶ	無 会 派	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
河 口 靖 子	無 会 派	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
山 本 和 延	議 長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採 決 結 果		可決	可決	否決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	同意	否決	否決	否決	否決

れいわ=れいわの会 コスモス=新風コスモスの会 和み=和みの会 共産党=日本共産党木津川市議員団 無会派=会派に属さない議員

令和3年 第2回(6月)定例会予定

月	日	曜 日	会 議 ・ 委 員 会	場 所
5月	28日	金	議会運営委員会(議会招集告示)	全員協議会室(5階)
6月	4日	金	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	7日	月	本会議 (予備日)	議場(6階)
	11日	金	総務文教常任委員会	全員協議会室(5階)
	14日	月	厚生常任委員会	全員協議会室(5階)
	15日	火	産業建設常任委員会	全員協議会室(5階)
	16日	水	補正予算特別委員会	全員協議会室(5階)
	18日	金	本会議 一般質問	議場(6階)
	21日	月	本会議 一般質問	議場(6階)
	22日	火	本会議 一般質問	議場(6階)
	23日	水	本会議 一般質問	議場(6階)
	24日	木	議会運営委員会	全員協議会室(5階)
	25日	金	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	28日	月	本会議 (予備日)	議場(6階)

- ・ 日程については、変更になる場合があります。
- ・ 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・ インターネットで市議会の生中継をご覧いただけます。新型コロナウイルス感染拡大防止のためにもぜひご利用いただきますようお願い申し上げます。
- ・ 議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録について、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。

一般質問

7人が市政を問う

一般質問では、議員が調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに 政策提言を行い、行政（市長）に方針や見解を問うものです。

答弁者の肩書きは省略しています。



子育ての相談受け付けています（健康推進課）

産前産後のサポート事業は

「宝箱」で子育てを支援している

Q 子育て世代支援センター「宝箱」の状況について。①役割は。

②相談件数と主な内容は。③産後ケア事業の利用状況と実施場所は。④父親へのサポートは。

A 健康福祉部①妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行

うこと。②3年1月末現在で1710件。育児や

発達に関すること、妊産婦の悩み等。③宿泊型は23回、日帰り型は9回の利用。山城総合医療センターと産院3か所。④保健師がその人に合った支援をする。

ジェンダー平等は

Q SDGsのジェンダー平等について、市長の考えは。

A 市長 男女関係なく目的を持って、力を合わせてやっていく事が大事。市民にも理解してもらえよう働きかける。



公明党

柴田はすみ

運動施設の開放を

Q コロナ禍でなかなか遠出しにくい現状がある。①運動施設を市民に開放する日を設けては。②支払いをクレジット払いにしては。

A 教育部①安心安全が図れず難しい。②検討する。

Q 毎年のように、自然災害が頻発している。防災意識と危機管理体制の強化が必要。①小川流域の新たな排水ポンプ施設設備の場所は。②工事のタイムスケジュールは。完成目標は。③貯水池の予定は。④建

屋に比べて敷地面積が広いが、将来的な考えがあるのか。⑤木津駅東の排水問題は解消できるのか。⑥防災の地区タイムラインの策定の進捗状況は。⑦各地域での自主防災組織の取り組みは。

A **建設部** ①既存の排水ポンプ場を挟んで東側の工場跡地で、排水能力は毎分240トンを想定し、既存と合わせて400トンを考えている。②3年度に用地取得、4年度に工事着手。5年度に完成を目指す。③予定はない。小川から直接ポンプアップにより排水する。④維持管理用のスペースが必要。災害時の

毎分400トンを超える能力を確保

災害に負けないまちづくりを



れいわの会

伊藤紀味枝

防災拠点にもなる。⑤貯留施設等をつくり流出抑制はしないと賄えない。⑥策定済みと策定中が3組織、5年度末をめどに全ての組織の策定を終えたい。⑦各自主防災組織の代表者が防災士養成講座に参加し、防災士の資格を取得。



強化が待たれる排水ポンプ（木津合同樋門）



消防署建設予定地 城山台9丁目1（市防災総合マップより）

安心できる消防署の移転を

相楽中部消防組合に任せている

Q 移転先は地すべり防止工事が必要な急傾斜地で心配。危険性の議論はしたのか。

A **建設部** 都市計画審議会で、隣接する木津東バイパスの地盤が非常に悪いとの意見があったが、用途変更は可決された。

新給食センターの課題

Q 待望だった新学校給食センターで労災事故が何度も起きている。現場職員の安全確保のために市は責任ある対応を。

A **教育部** 業務委託事業者に対して、業務の適切な履行について必

要な指導を行う。



無会派

山本しのぶ

障がい児通所支給基準案

Q 市の基準案は厚労省の通達に反しているのでは。改善を求める。

A **健康福祉部** 事業所からの意見を踏まえ、新たな支給基準案を作成

していく考え。

学童の防災計画の進捗は

Q 昨年要求した児童クラブにおける防災マニュアル作成や避難訓練実施の進捗具合は。

A **教育部** 避難経路や避難場所のマニュアル策定を進めている。訓練は計画的に実施予定。

給食の2時間喫食を守れているか

献立により守れていない所もある

Q

新学校給食センター稼働してから、事故やメニューの欠品があった。委託費や多額の経費を支払っているが、「委託」のためスムーズな情報共有ができていないと思う。

回避のための「2時間喫食」ができていないのではないか。

A

教育部①努力義務であるが、高の原・木津小は時間がかかっている。②6000食全てではなく、地元産を混ぜていく事を目指している。③食材に異物が付着していたので提供できなかった。調理中の混入ではない。



日本共産党

西山幸千子

住宅リフォーム制度を

Q

空き家を増やさな
いために、予防対
策で住宅リフォーム制度
を取り入れては。

A

マチオモイ 検討する
必要はあるが、瓶
原をリノベーションの先
進事例として進めている。



地元産を多く使っていた旧山城学校給食センター

コロナから市民の健康と命を守れ

検診を個別案内 特定健診は無料

Q

受診控えをなくせ。
がん検診を増やし、
人間ドックの自己負担を
減らせ。

A

健康福祉部・市民部
がん検診は個別案内。
特定健診費用を無料にし
た。人間ドック受診者は
減ったが、費用負担の軽
減は考えていない。

市民との協働で減量を

Q

①可燃ごみ組成調査
の結果は。②紙類と
生ごみを減らせ。③不法
投棄が増加、対応策は。

A

市民部①紙類など再
資源化が可能などごみ
は23%。生ごみの割合は
40%。②古紙回収補助金



日本共産党

宮嶋 良造

市民負担の改革は止めよ

Q

①使用料の値上げ等、
市民負担を求める行
財政改革は中止を。

②下水道料金の値上げは
止めよ。

A

市長・水道管理者他
①市民生活の影響を
考え実施時期を見極める。
②料金引き上げを前提に
協議している。実施時期
は考える。



生ごみ減量へ段ボールコンポストに挑戦しよう

Q 社会福祉法の改正が行われた中に、「断らない相談支援」を行うため、庁内横断的に高齢者・障害・貧困・子どもの相談を包括的に受け止めることを求められている。

A 健康福祉部 庁内連携による包括的な相談支援体制に向けて取り組む。

Q 重層的支援体制整備事業を実施するならば関係部課はどこか。

A 健康福祉部 健康福祉部内4課、子ども宝課、観光商工課である。

重層的な相談体制の窓口一本化を連携体制を取っていく考えである



無会派
河川 靖子

Q 重層的な相談窓口の一本化を進めるべきだが。

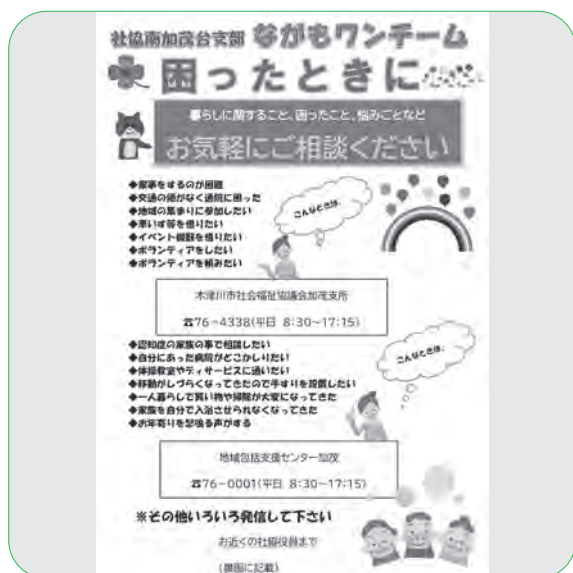
A 市長 体制が取れるか十分に検討し対応したいと考えている。

Q 4月からフードバンクと協力を始める。市の協体制は。

A 健康福祉部 情報発信と倉庫の提供を考えており今後、社協と協議しながら対応する。

Q 「食品ロス」は複数の部課に関係があり、運営委員会に参加すべきである。

A 健康福祉部 協力できることはしたい。



地域支えあい活動 各戸へ「あんしんSOSカード」配布



都市計画審議会の様子(1月22日)

第2次都市計画マスタープランは自然歴史的景観と都市景観の維持

Q 計画の主な特徴は。

A 建設部 地域拠点として、個性ある発展を目指す。棚倉駅東側の市街化、城陽井手木津川バイパスの早期整備、枚方山城線の延伸促進、国道163号との結節点にぎわい拠点、田護池周

辺をレクリエーション拠点、不動川公園を広域防災拠点、小川内水排除対策、消防庁舎の整備。

Q 木津駅東側の市街化検討とは。

A 建設部 組合施行による特定土地地区画整理事業を検討。



新風コスモスの会
炭本 範子

Q 加茂のまちづくりは。

A 建設部 加茂駅周辺は都市拠点。船屋、新町、里、二本松エリアは住環境の形成。南加茂台は良好な住環境の維持。当尾・瓶原は歴史的な文化財を活かした観光レクリエーションの整備。

Q 望ましい教育の実現へ

Q 小中学校の在り方検討委員会の目的は。画一的な統廃合はしない欲しい。

A 教育部 社会や時代に対応した教育が必要。保護者、地域住民の理解の上進める。

Q 学校施設長寿命化計画との整合性は。

A 教育部 望ましい教育の実現と施設の整備とは一体と考える。

わたしの 意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。（220字以内）

人が作る環境



鎌倉 沙世 さん
(加茂町井平尾)

2年前、井平尾に移住するきっかけとなったのは「恭仁っ子大作戦」のお母さんたちとの出逢いでした。そこからたくさんのご縁が結ばれ、今の暮らしへと

繋がっていききました。そしてここに、人が訪れる場所を作りたいという私の思い付きが、私たち家族を笑顔で受け入れてくれた人たちへの恩返しにもなり得ると気付いた時、私の想いは加速し、今年の1月にカフェが完成しました。

人が環境を作り、環境が人を育てるように、私と子どもたちが伸び伸び暮らす場所であくさんの交流が生まれたら嬉しいのです。

コロナに負けない 優しい絆



加瀬 賢治 さん
(相楽大徳)

木津川市に住んで11年、ここは自然にも恵まれ、歴史的価値もあるとても素晴らしい地域だと感じます。ここ数年、自治会や地域

の防災、また保育園・小学校のPTAなど、地域での役割も色々と経験をさせて頂き、地域の一員であると同時に、心温かく素晴らしい人が多いコミュニティだと感じました。コロナ禍の中、さまざまな面で制限がかかり、苦労されている方も多いと思いますが、こんな時だからこそ助け合い、情報交流を図り、地域の力で地域を助ける木津川市でありたいと思います。

その時に備えて



長谷川 為治 さん
(山城町椿井)

国家予算は106兆円を突破。税収は60兆円弱で不足分は主に国債発行で賄う。その償還と利払いが財政を圧迫している。耐え難きを耐え、忍び難きを忍ぶ、そ

のようなことも想定される。市の運営を株式会社に見立て、改善改革を図り、成長戦略にかなった観光行政の大胆な見直し、市を流れる木津川の多目的活用、東にできる新設道路に伴う丘陵の有効な開発等まだまだある。

市民の知恵とアイデアと創造を結集して具現化することが肝要である。市は市民の防波堤であるのだから。

編集後記

昨年から新型コロナウイルス感染拡大で行事や行動にいろいろと制限があり、表紙を彩る写真もマスク姿が増えていましたが、いよいよワクチン接種がスタートし、少しずつ希望の光が見えています。

広報委員で読みやすい記事と努力してきましたが、まだまだ難しきとお声もあります。このメンバーでの広報発行は最後の号にな

ります。今後も身近な議会を目指し頑張りますのでよろしく願います。
西山 幸千子

広報編集委員会

委員長	柴田 是すみ
副委員長	森本 隆
委員	玉川 実二
委員	福井 平和
委員	兎本 尚之
委員	森本 茂典
委員	大角 久典
委員	西山 幸千子

お知らせ

6月定例会は6月4日(金)からはじまります。
詳しい日程は、19ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局まで一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240

FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp